

# 建築審査会資料チェックリスト

No. 1

No	チェック事項	チェック欄	
1	使用している用紙のサイズはすべてA3版で横使いである。		
2	案内図と配置図は、A3版1枚で作成している。		
3	道の現況図は、A3版1枚で作成している。		
4	公図写は、A3版1枚で作成している。		
5	案内図はA3版の左側に、配置図はA3版の右側に図示している。		
6	案内図、配置図それぞれに方位を明示し、ほぼ同一方向である。		
7	真北方向がほぼ図面の上を示している。		
8	案 内 図	タイトル、縮尺(1/1500)、方位を明示している。	
9		周辺の建物名称等が明示された現況と一致した地図を使用している。	
10		申請地が案内図の中心に配置されている。	
11		地図に表示した全ての道路を凡例のとおり着色している。(道路種別図のとおり着色)	
12		申請地を橙色で縁取り、道及び後退部分を黄色で着色している。	
13		色分けの凡例を案内図の右上に明示している。(凡例は全て着色)	
14		都市計画施設等(計画道路等)を明示している。(黒線で示し、路線名称明示)	
15		当該道に面して、過去に許可のあった場所及び年度を引き出し線で明示している。	
16	配 置 図	タイトル、縮尺、方位を明示している。	
17		申請地の境界線(隣地境界線、道の境界線)及び寸法を明示している。	
18		計画建築物の配置寸法(有効)及び各部分の高さを明示している。 (斜線検討距離、排水経路、屋根勾配等は不要)	
19		計画建築物と他の建築物との別を明示している。	
20		既存塀・擁壁等の位置・仕様・高さを明示している。	
21		敷地に接する道の位置・現況幅員・後退寸法を明示している。	
22		申請地を橙色で縁取り、道を黄色で着色している。 (協定による後退位置を点線で示し、黄色で着色している)	
23		申請地内外の土地の高低差を明示している。	
24	許可条件を明示している。(道路状空地部分の仕上げ、2方向避難口の扉及び有効幅等)		

# 建築審査会資料チェックリスト

No. 2

No	チェック事項	チェック欄
25	タイトル、縮尺、方位を明示している。	
26	接続する基準法の道路から申請地までの道が明示されている。 (通り抜けの道は、通り抜け先の道路まで図示されている。)	
27	道 接続先道路の幅員及び建築基準法の取扱いを明示している。(市道の場合、道路名称)	
28	の 道の幅員(現況幅員、後退寸法)及び基準法の道路から申請地までの延長距離を明示している。(延長距離が35mを超える場合はその位置を明示している。)	
29	況 申請地を橙色で縁取り、道を黄色で着色している。 (協定による後退位置を点線で示し、黄色で着色している。)	
30	図 敷地に接する道の位置(現況のブロック塀等の位置・協定による後退位置)及び幅員(現況幅員・協定による後退距離)を明示している。	
31	写真撮影位置が、 、 …及び矢印で表示されている。	
32	その他指示事項を明示している。	
33	道の 写真に、 、 …を表示し、図の左上から番号順に整理されている。 (写真は、接続先道路 道 敷地の順に並べる。)	
34	写真撮影位置と写真が一致している。	
35	写真は接続先道路、道、申請地及び周辺の状況(行き止まりの道は終端の状況)が把握できる。	
36	写真の撮影年月日を明示している。(図面右下)	
37	カラーで表示している。	
38	公 タイトル、縮尺、方位を明示している。	
39	道 道の現況図と方位がほぼ同一方向である。	
40	図 凡例を明示している。(凡例も全て着色)	
41	写 申請地、道及び接続する道路が表示してあり、凡例に従い着色をしている。	
42	地番を全て表示している。	
43	関係地番(申請地及び道)は、凡例に従い地番を枠囲みしている。	
44	資料の当該道の表現は、「道路」ではなく「道」で表現している。	
45	資料をA4版縦仕上げZ折をしている。	
46	資料はホチキス留めせず、バラバラで20部重ねてある。	